

エコチル がいにだより

質問票に書かれている内容に比べて、うちの子はまだ出来ないことが多く、ちょっと心配です。

質問票のアンケートは「この年齢(月齢)の子なら必ずこういうことが出来なければいけない」という性質のものではありません。お子さんの成長には個人差が大きいので、当てはまらないことがあっても決して不安に思わないでください。ありのままの様子を回答していただきますようお願いいたします。

県外への引っ越しが決まりました。調査は続けられますか？

続けていただけます。県内外を問わず住所が変わられる場合は、質問票に同封されている変更届の用紙に記入して返送していただくか、鳥取ユニットセンターにお電話でご連絡ください。
☎ 0120-415-177

エコチル調査 Q & A

質問票に回答すると謝礼として送られてくるギフトカードは、どんなところで使えますか？

券面(裏)に書かれている百貨店や専門店(イオン、エディオン、ヤマダ電機、ニトリ、ユニクロ等)のほか、スタジオマリオ(写真館)、シダックス、シューズ愛ランドなど、様々な利用可能店舗があります。詳しくはJCBのホームページ <http://www.jcb.co.jp/> でご確認ください。

子どもが6ヶ月になる前に、もう質問票が届きました。いつの時期の状態を答えたらいいですか？

皆さまに郵送している質問票は、二週間に一度のペースで発送されています。そのため、該当する月齢より3週間ほど前にお手元に届く方もいらっしゃいます。満月齢の前後2週間を記入時期の目安にしてください。

提出しそびれている質問票についても随時受け付けていますので、ご記入いただけるようでしたらぜひお送りください。また、質問票を紛失したり汚してしまった場合は、ご連絡いただければ鳥取ユニットセンターから新しいものを送らせていただきます。

鳥取ユニットセンターニュース TUC NEWS

リクルートが終了しました

平成25年度をもって3年余にわたる参加者の募集・登録(リクルート)期間が完了しました。鳥取ユニットセンターでは、延べ3,059名の方がエコチル調査への参加に同意していただき、目標の3千名を上回る事が出来ました。また、全国でも3月20日に目標人数の10万人を達成しています。参加者の皆さまに心より御礼申し上げます。

ふれあいミーティングを開催しました

2月15日(土)、てんまやホールにて「エコチルふれあいミーティング」を開催しエコチル調査の現状について記者発表を行いました。会場には、鳥取での調査開始初期に同意していただいた参加者ご家族をお招きし、会の後半ではキャラクターショー(それいけ!アンパンマン)を皆で楽しみました。鳥取ユニットセンターでは、今年度も参加者の皆様との交流イベントを随時開催する予定です。どうぞお楽しみに!

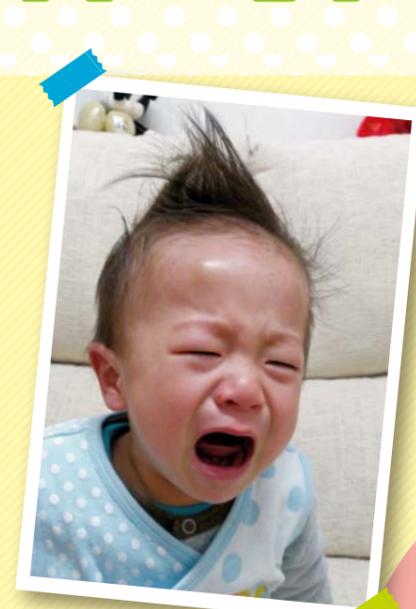


エコチル調査をラジオで紹介しています

金曜午後にはBSSラジオで放送中の「スマ金!(スマイル金曜日)」に大西副センター長が出演し、エコチル調査の話題を紹介しています。15:10からの「エコチル探検隊」コーナーで放送されます(月2回)。



エコチル探検隊メンバー
大西 一成 岡村 帆奈美 大田 祐樹
(鳥取大学医学部) (BSS アナウンサー) (BSS アナウンサー)



「寝癖アート?!」
門永大輝くん(1歳1ヶ月)
投稿者:門永裕香さん



「お化けだぞ~zzz」
作本笑鈴ちゃん(10ヶ月)
投稿者:作本未奈美さん



「初めてのすべり台」
樫本菜乃花ちゃん(9ヶ月)
投稿者:樫本あかりさん

エコチルとっとり がいにかわいい 写真

ご紹介

表情豊かなエコチルベビーのかわいい写真がたくさん寄せられました!



「龍雅お兄ちゃん、はじめまして」
入江昊雅くん(0ヶ月)
投稿者:入江麻美さん



「カタツムリに変身(へへ)/」
橋本咲穂ちゃん(7ヶ月)
投稿者:橋本貴子さん

「がいなだより」の紙面作りにご協力ください 育児の様子や親子の生活スタイルを取材させていただきます方を募集しています!ご協力いただける方は、連絡先(氏名・住所・TEL)をご記入の上、鳥取ユニットセンターまでメールでご連絡ください。



子どもの健康と環境に関する全国調査
鳥取ユニットセンター
〒683-8503 鳥取県米子市西町86
☎ 0120-415-177



詳しくはWEBで [エコチル鳥取](http://ec.med.tottori-u.ac.jp/) 検索 [エコチル調査鳥取ユニットセンターホームページ](http://ec.med.tottori-u.ac.jp/) ecochil@adm.tottori-u.ac.jp [鳥取ユニットセンター携帯用ホームページ](http://ec.med.tottori-u.ac.jp/)

webサイトリニューアル中! イベント情報やスタッフブログなど、日々鳥取ユニットセンターからの情報を発信しています。がいなだよりのコーナーもあります。ぜひアクセスしてくださいね! [twitterアカウント @ecochiltottori](https://twitter.com/ecochiltottori)

エコチル“がいにかわいい”写真大募集!!

寝相アートや衝撃的瞬间など、楽しいお子さんの写真を送って下さい!!
次号エコチルがいなだよりに掲載いたします。*7月31日(木)締切
応募要項
○写真のタイトル○写っている方のお名前と撮影時の年齢(月齢)
○連絡先(氏名、住所、TEL)をご記入の上、件名に「がいなだより写真」と入れて右記アドレスまでメールでお送りください。
*掲載の際は、事前にこちらから連絡させていただきます。
*お送りいただいた写真はユニットセンターのホームページにも掲載させていただきます。

HPからも投稿できます!!

ecochil@adm.tottori-u.ac.jp
エコチル調査鳥取ユニットセンターホームページ
<http://ec.med.tottori-u.ac.jp/>

掲載させていただいた方には図書カードプレゼント

詳細調査が スタートします

エコチル調査では、すべての参加者をお願いしている全体調査(出産前後の生体試料採取と質問票の回答)だけでは把握しきれない専門的な情報を得るために、一部の参加者のお子さまに対して詳細調査を行います。このことは調査に参加していただく際にもご説明していましたが、全国で10万人のエコチル参加者のうち無作為に選ばれた5000人を対象に、いよいよ今年度からスタートすることとなりました。

詳細調査は、全体調査と同じく、お子さんが13歳になるまで継続して行う予定です。対象となられた場合は、居住環境や生活環境を調べるためにスタッフがご家庭を訪問したり、お子さんに医学的検査や専門家による精神神経発達検査を受けていただく…という内容の調査に、半年～2年おきにご協力いただくことになります。鳥取ユニットセンターでは、150名程度の方々が対象となる見込みです。

全体調査で多くのお子さんの情報をいただくのと並行し、専門的で詳しい調査を実施することによって始めて、子どもの成長と化学物質との関係を分析することができます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



今後の調査の流れ(予定)



調査に関するご質問や、子育てについての相談をお受けしています。

エコチル調査コールセンター
TEL 0120-53-5252
【9:00～21:00 年中無休】

第二回
大西一成の
エコチル
コラム
ecochild
column

エコチル鳥取ユニットセンター
副センター長
大西一成 Kazunari Onishi

鳥取市生まれ。医学博士。鳥取大学医学部助教。岡山大学大学院・医歯薬学総合研究科修士。鳥取大学医学部・大学院医学系研究科修士。鳥取県環境影響評価審査会委員。黄砂・PM2.5の研究を行っており、「マサカスTV」「あさいち」「朝スパッ!」「NEWS23」など、テレビ番組の出演依頼多数。

エコチル調査が秘めている可能性

エコチル調査鳥取ユニットセンターでは、3000人を超える方にご参加いただくことができました。皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。

エコチルふれあいミーティングでは、お母さんの年齢が高くなると離乳食の開始時期が遅くなる傾向について話をさせていただきました。この背景の一つに昔前は、早く食べさせるとアレルギーになるという説が流れ、遅らせる傾向がありました。しかし、遅らせてもアレルギーは減りませんでした。最近では早く始めた方がアレルギーになりにくいという統計結果が発表され、早いほうがよいと言われています。ところが、早いほうがよいという結果も少なく、少人数で実施された結果で説が流れています。このように時代ごとの情報に左右されていることがうかがわれます。皆様が子供の時

はどちらだったでしょうか。離乳食はいつ始めたらいのか、まだはっきりした結論は出ていなくてわからないのが現状です。

このような周りの情報によって判断し行動することは民間療法、民間医療(代替医療)と言われてます。通常、医師が医療施設において施行・指導する医療以外の医療のことで、その多くは、その有効性や危険性が科学的には検証されていないものと考えられています。健康雑誌やインターネット上には多数の代替医療に関連した宣伝記事や情報があふれています。

一方で、アレルギーは難治性であり、かつ長期間にわたって服用する通常の治療薬の副作用に対する不安などがあるのも事実です。医師による治療に対しての効果が不十分な患者さんにとっては、何を頼ればいいのかかわからないという現状に直面していま

す。かすかでも希望があればと民間医療にける期待は強くなります。民間療法の問題点は、科学的評価についてほとんど行われていないことですが、薬草や成分などの危険性や副作用の情報が十分に得られていないことも多くあるようです。最終的な情報の理解の仕方は、個人の知識や判断・信奉にゆだねられてしまっています。

エコチル調査では、このような多くのまだわかっていない事象について科学的に証明していきます。民間療法は効果的なのか、今は答えようのない事象にエコチル調査が科学的に決着をつける可能性があります。きちんとした科学的評価が患者さんの選択や理解を助けることや安心につながります。そのためにも皆様の継続参加を願ってやみません。今後ともよろしくお願い申し上げます。

エコチル調査でこれまで明らかになったこと

